



2011～2012年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2011～2012年度
国際ロータリー・テーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

国際ロータリー会長
カルヤン・バネルジー

国際ロータリー2720地区 **中津平成ロータリークラブ**

会長 二反田新一 幹事 若松 定生 会報担当 加来 敏男 クラブ広報委員長 川崎 潤

例会日/毎週木曜日 12:30

例会場/グランプラザ中津ホテル TEL 0979-24-7111

事務局/〒871-0055 中津市殿町1383の1 中津商工会館2F

TEL 0979-22-9716 FAX 0979-22-9722

e-mail office@n-heisei.org

<http://www.n-heisei.org/>

第1033回例会 平成23年7月21日(木)

●本日の例会プログラム ガバナー公式訪問

◎次回例会プログラム 18:30～ グランプラザ中津ホテル
納涼夜間例会



前回(1032回例会)の記録

平成23年7月14日(木)

■ゲスト

なし

■ビジター

中津RC

川原田和広君(会長)

時松聖潤君(幹事)

■出席報告

会 員 数 24名

免 除 者 数 1名

対 象 者 数 23名

本日出席者 16名

欠 席 者 数 7名

出 席 率 69.57%

■前々回出席報告の修正

前々回欠席者 2名

メイクアップ 0名

欠 席 者 2名

修正出席率 91.30%→ **91.30%**

●メイクアップ

なし

●欠席者

長野(定)、矢頭

◎ロータリーソング 我らの生業

◎会長の時間 会長 二反田新一

先週の金曜日、朝10時30分ごろ、東京の取引先から「本日午後5時に来てくれ」と突然の要請がありました。用件は弊社のお中元ギフト製品に関してのクレーム処理で、一刻も早く対応して欲しいとのことでしたので、取るものも取り敢えずというかたちで上京しました。約束の時間30分前に到着して、午後8時までには仕事を無事に終えました。

今回の上京は、私にとって震災後初めてでした。当クラブの会員の方々からも聞いていましたが、節電の徹底ぶりには少々驚きました。到着した羽田空港、モノレールやJRの駅と天井からの照明は1/3しか点灯してなく、広告看板の照明にいたってはすべて消灯していました。いつもの雰囲気とかなり違っていたので最初は驚きでしたが、5分もたたないうちにすぐになれてきました。と同時に、不便でない、程よい明るさに心の落ち着きのようなものを感じてきました。羽田空港で到着ゲートまでの長い通路を歩いてたときに私が思い出したのが、福岡の天神地下街です。実際天神地下街のほうがもっと暗いと思いますが、30年ほど前、その地下街に初めて行ったときの感動を覚えています。そこは必要最小限の照明で人工的に「宵の街」を演出しています。通りを歩く人々の顔は良く見えずにシルエットとして認識できる程度です。反対に各店舗の



ディスプレイは明るく照らされ一段ときれいに目に映ってきます。どこか懐しく、心の落ち着きとぬくもりを感じるその空間は今でも私のお気に入りです。

今までのように、どこもかしこも隅々まで明るく照らし出す必要があるのだろうか?無駄な明るさに私たちは慣れてしまって、無駄・もったいないの感覚が麻痺してしまったように思えます。防犯、安全上も考慮してですが、各所の最適な明るさというものを考え直す必要性を震災後の節電を通して感じました。

さて、来週はガバナー公式訪問例会です。今期は例年になく早い時期の開催で、会員の皆様方には準備資料等ご苦勞をおかけしました。おかげで準備も整い、今夕にはその予行演習を兼ねてクラブ協議会を開催します。今週末週と、どうぞよろしく願いいたします。

◎幹事報告 幹事 若松定生

●例会変更 大分RC、大分東RC、大分臨海RC、大分南RC、大分中央RC、大分1985RC、大分城西RC、豊前RC

●週報受理 本渡RC、宇佐RC、宇佐八幡RC

●幹事報告

- ・ロータリアン誌7月号(英文)届く
- ・2011～12年度「RI超我の奉仕賞」の推薦について
- ・姉妹クラブ4クラブ合同例会のご案内





2011～2012年度

中津平成週報

Rotary Club Of Nakatsu Heisei



2011～2012年度
国際ロータリー・テーマ

こころの中を見つめよう
博愛を広げるために

- ・中津RCよりクラブ現況活動報告書届く
- ・21日 公式訪問
午前中 会長幹事と懇談
12:30～ 例会→写真撮影
14:00～ クラブ協議会
入会3年未満の会員は是非参加を
21日は上着、バッチ、ネクタイを着用して下さい
- ・活動計画書の回覧、校正
- ・本日 18:30～ 当ホテルにて直前クラブ協議会開催
- ・会費の引落しを27日に
- 理事会報告
- ・8月プログラム承認
- ・地区ガバナー要請による震災義援金→クラブ内にて独自にする
- ・プライダル推進委員会の担当委員は清源会員
- ・7月23日 会員増強セミナーに辛嶋会員、長野(定)会員、幹事出席

◎中津RC会長、幹事挨拶

・川原田会長

中津RCの第58代会長の川原田です。いつも印刷等でお世話になってます。今期は中津の3クラブの会長は縁があり、平成の二反田会長は幼なじみ、中央の間地会長は奥さんが高校の同級生ということで、連携がうまく取れそうです。記者クラブなどの挨拶回りも一緒に行ってきました。一年間宜しくお願いします。



・時松幹事

鶴居小学校の前で動物病院をしています。今年一年間、元気で明るくをモットーに頑張りますので宜しくお願いします。

◎委員会報告

・プライダル推進担当委員会

矢頭会員 結婚記念日7月7日 15年

・前年度出席委員会 梶原委員長

昨年度の100%出席者に記念品を贈呈。青木会員、岩淵会員、梶原会員、加来会員、辛嶋会員、熊谷会員、永松達彦会員、二反田会長、岡野会員、若松会員。

・クラブ管理運営委員会 若松幹事

7月28日は公式訪問の打ち上げをかねた18時半から夜間例会です。

・プログラム委員会 梶原委員長

8月のプログラムは変更がありますので、次回再配布します。

◎ニコニコボックス 担当: 会員増強・退会防止委員会

○二反田会長

100%出席の記念品を頂きました。中津RCの川原田会長、時松幹事、ようこそいらっしゃいました。

昨日中津RCを訪問して、川原田会長が週報担当で記録を取っていることに驚きました。

○若松幹事

2回目の例会で出席できました。今年度宜しくお願いします。

○矢頭会員

結婚記念の花束を頂き有り難うございました。川原田会長、時松幹事、ようこそいらっしゃいました。

○永松達彦会員

100%出席頂きました。もう27年続いています。

○中津RC川原田会長

週報作成は私の仕事で、ボランティアではありません。

○中津RC時松幹事

メイクアップの時は軽装で気軽にお越し下さい。

○梶原会員

昨年度一年間、出席を担当しました。10名が100%で、青木前会長はホームクラブ100%でした。岩淵さんの分もニコニコします。

○辛嶋会員

たくさんニコニコありがとうございました。

◎会員発表

広報委員会 川崎委員長

週報事業

①コスト削減路線を反映させること。

週報のペーパーレス化。

②来年以降も週報作成の手間を簡略化すること。

ニコニコの写真をまとめ撮りする。

IT広報事業

①HP上の古い情報を整理する。

②必要最低限の情報を絞り込みする。

ロータリー情報事業

①クラブ管理運営委員会と連携し、例会内でミニロータリー情報の時間を設ける。

歴代会長によるミニ卓話。

②ロータリー月間には、関係者の卓話を計画する。

管理運営委員会 若松幹事

本年度新規行事

1、結婚記念日のお祝い。花屋より夫人宛に花束を直送。

2、ロータリー情報ミニ卓話 歴代会長に3～5分のロータリー情報ミニ卓話をお願いする。

7月 初代会長 向笠 寛会員

8月 第4代会長 岡野重信会員

9月 第6代会長 梶屋 武会員

10月 第9代会長 永松達彦会員

11月 第10代会長 辛嶋 崇会員

12月 第11代会長 熊谷直輔会員

1月 第12代会長 出納皓雄会員

2月 第14代会長 梶原清二会員

3月 第18代会長 松本幹夫会員

4月 第19代会長 若松定生会員

5月 第20代会長 加来敏男会員

6月 第22代会長 青木秀暢会員

奉仕プロジェクト委員会 青木会員

ロータリーの基本である「奉仕の理想」＝(自分も含め、みんなが笑顔になることをやろう!)の精神で、過去にとらわれず、新しい発想で転換することも大事。そのために、言いたいことが言え、やりたいことがやれるクラブの環境づくりが必要。会員の特性を生かす中津平成RCが得意とすることを掘り起こし、継続していくこと。

【職業奉仕部門】担当: 岩淵 10月予定

職場訪問、卓話等、従来の活動を継続しつつ、さらに会員の職能が各奉仕部門で有効に活用できるように目を向けていく。

【社会奉仕部門】担当: 青木 11月予定

地域貢献とPR効果を重視した奉仕活動

【新世代奉仕部門】担当: 出納 9月25日予定

清浄園との交流事業を再考。

中津3クラブ合同であれば、出来ること、するべきことの検討。

【国際奉仕部門】担当: 矢頭 2月予定

バングラデシュ図書寄贈の継続

ロータリー財団委員会 岡野会員

国際ロータリーのロータリー財団に関する情報を広め、且つこれに対する支援を促進する。会長およびクラブ運営委員会と協力し、ロータリー財団についての例会プログラムを年に少なくとも2回実施します。

米山記念奨学会担当: 岡野重信

10月の米山月間に、米山奨学生の卓話を行う。

ロータリー財団担当: 梶屋 武

11月のロータリー財団月間に、ロータリー財団についての例会プログラムを行う。

例年の「年次プログラム基金」一会員10ドルとともに今期は、「ポリオ撲滅へのロータリーの2億ドルのチャレンジ」として一会員50ドル寄付を目標とします。